

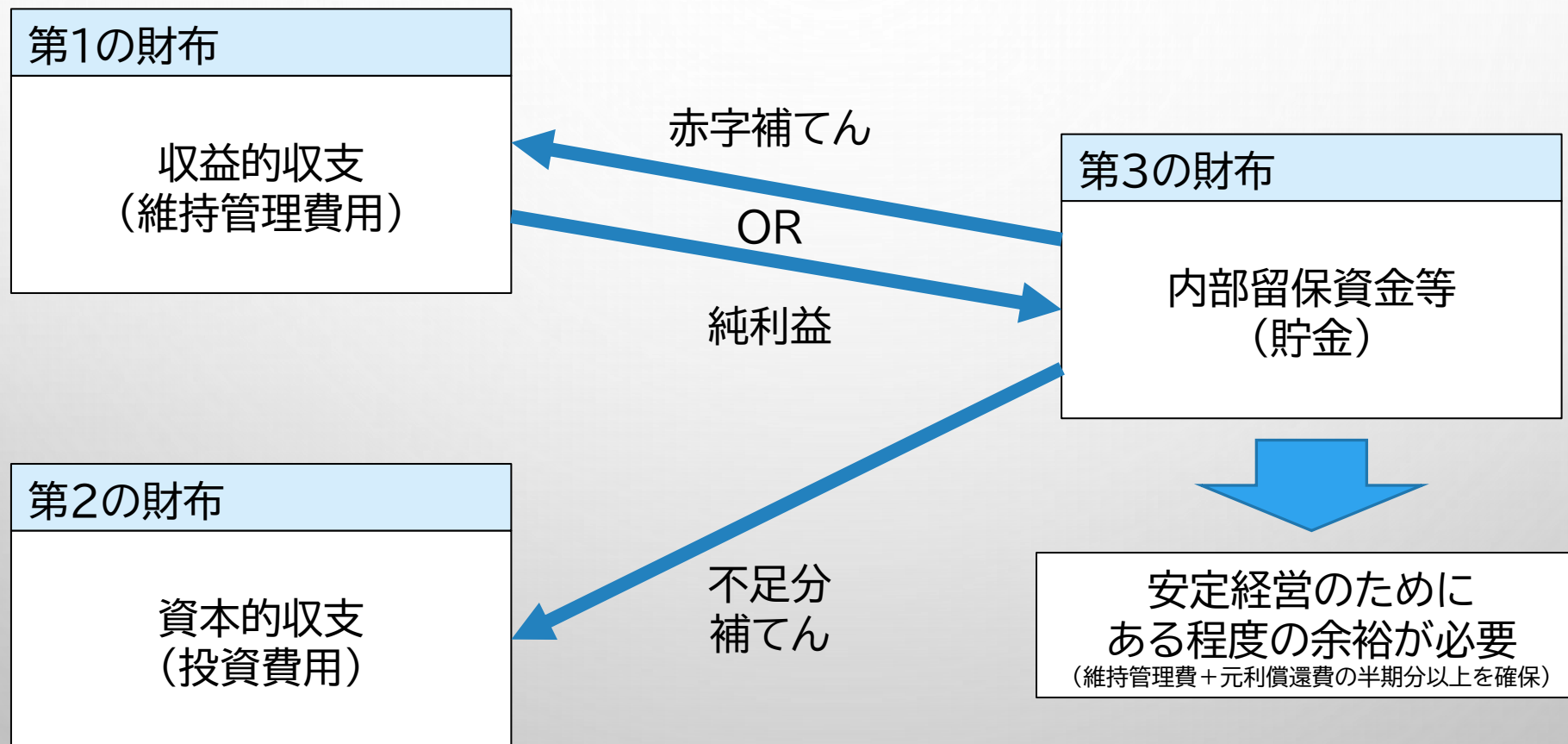
公営企業会計

令和6年度決算の概要

第2回上下水道経営審議会
令和7年10月30日提出資料①

公営企業会計予算の仕組み

※3つの財布について



The background is a light gray gradient. It is decorated with numerous realistic water droplets of various sizes, some with highlights and shadows, giving them a 3D appearance. In the upper center, there is a faint, circular logo or watermark that is not clearly legible.

水道事業会計

令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

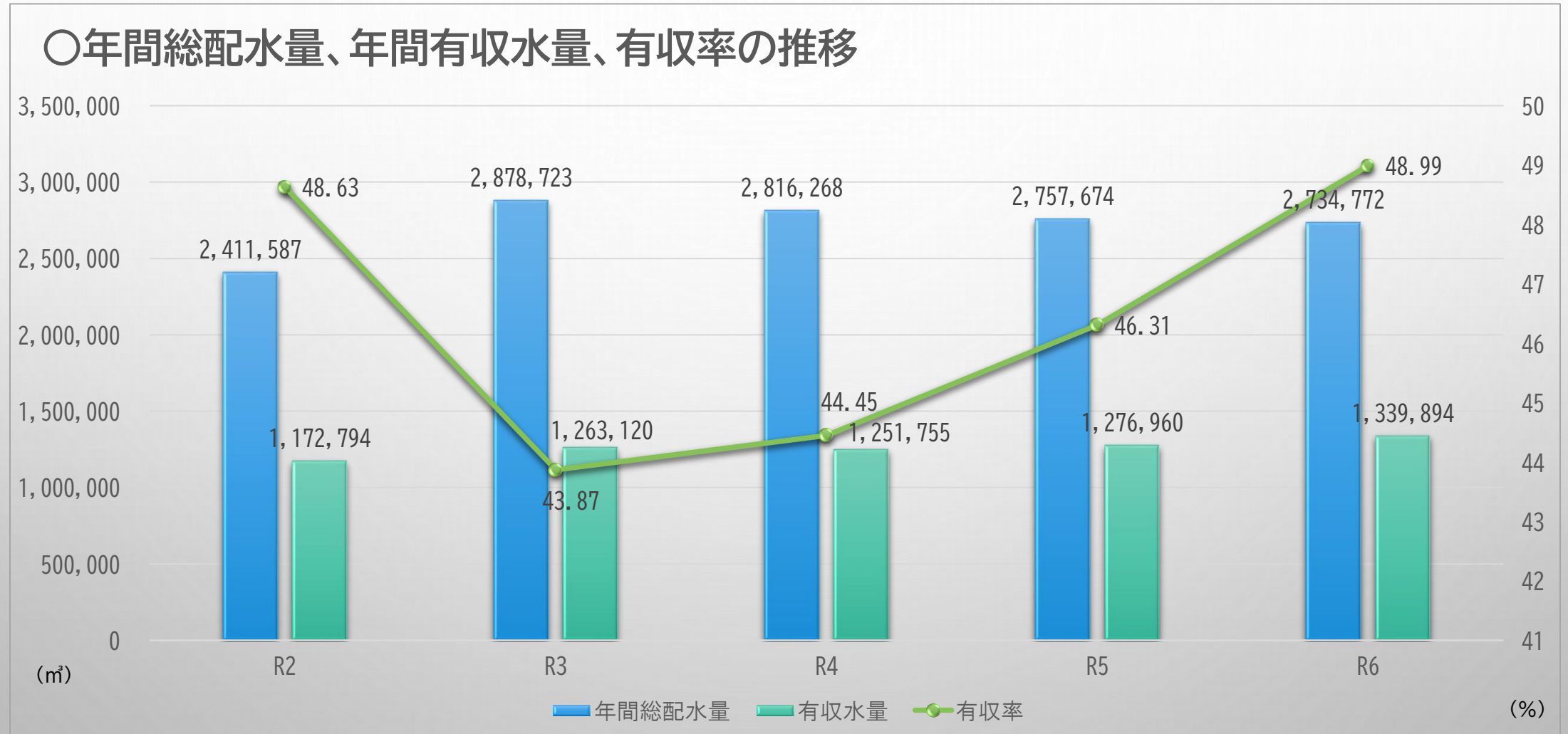
1-1 水道事業の推移



令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

1-1 水道事業の推移



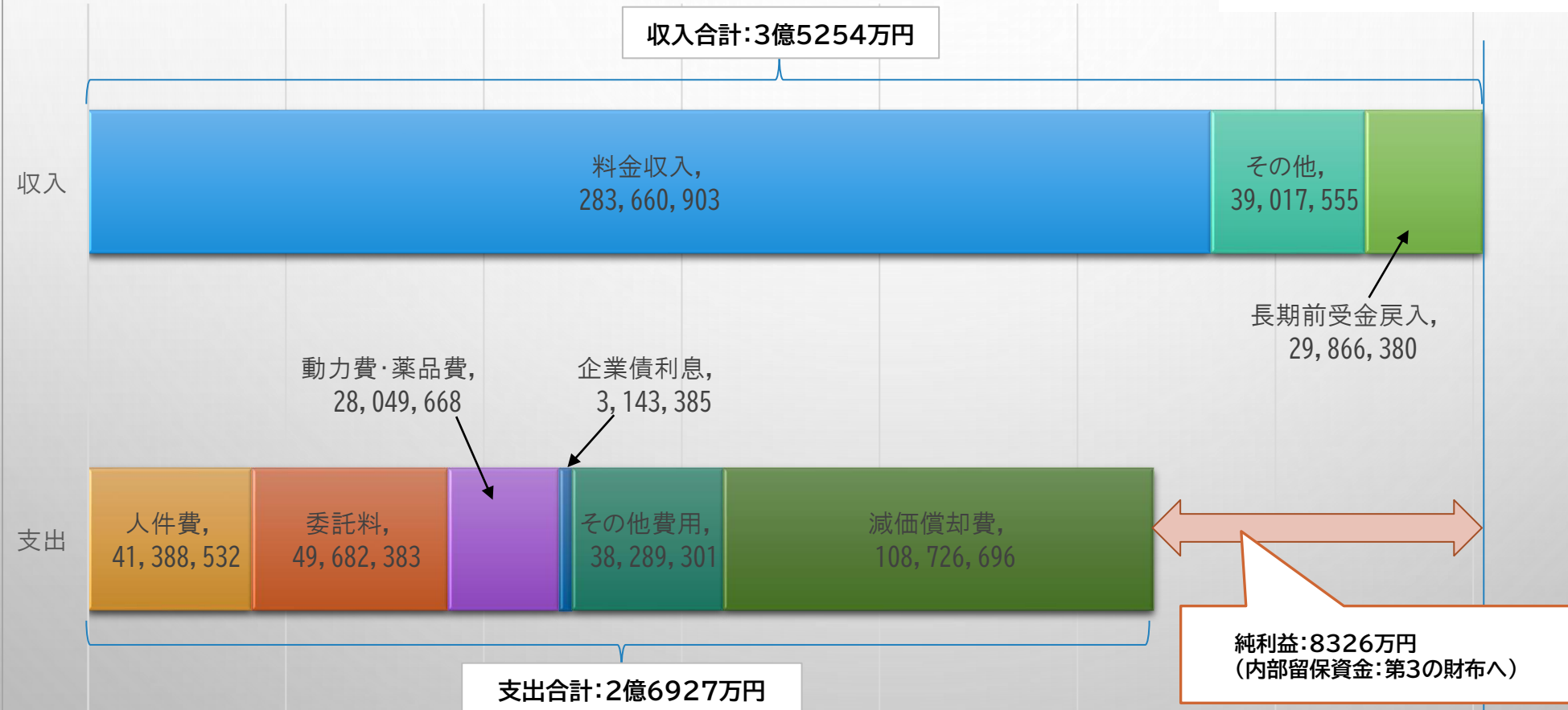
令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

1-2 収支の状況

○収益的収支:第1の財布(税抜)

※長期前受金戻入…補助金を貰って取得した
固定資産の減価償却費のうち補助金相当分



令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

1-2 収支の状況

○料金収入、損益の推移(税抜)

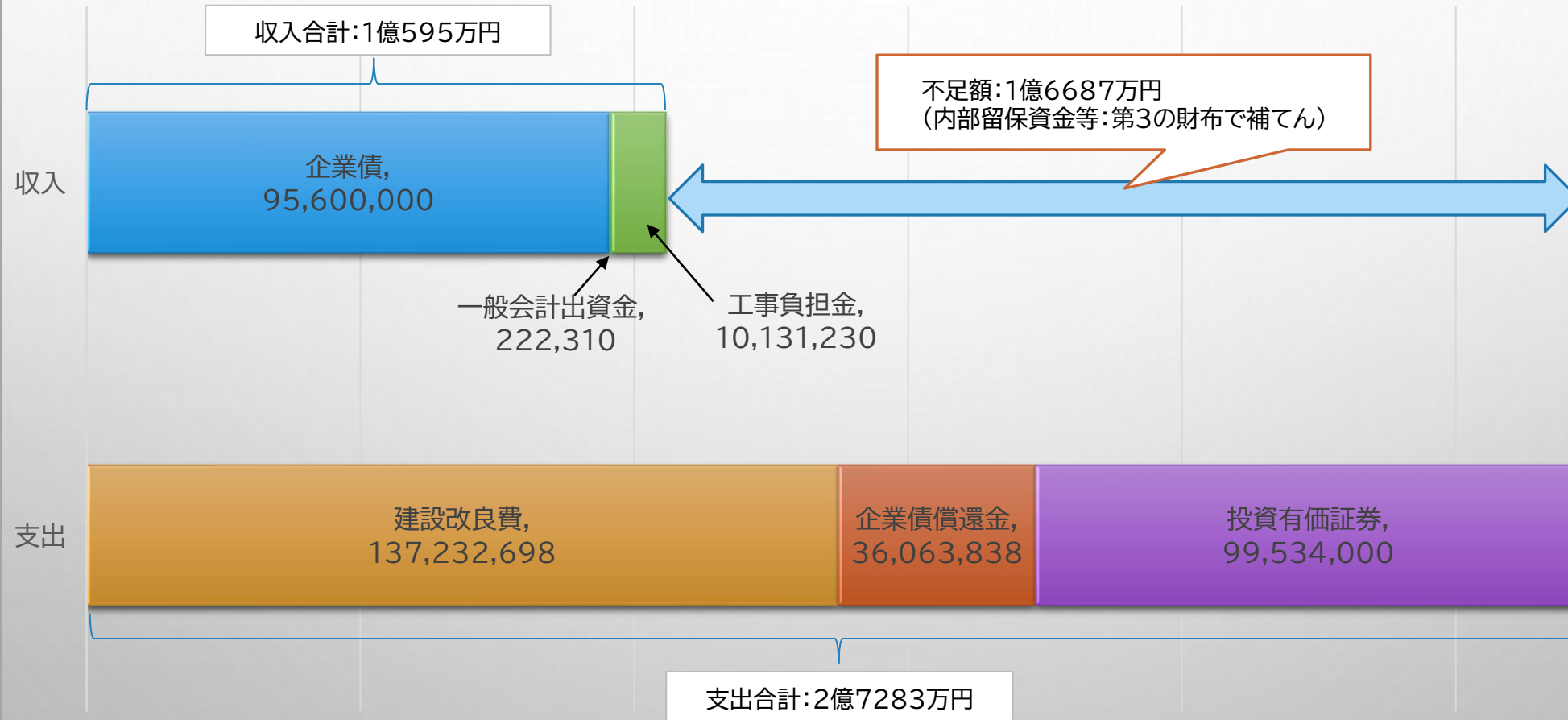


令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

1-2 収支の状況

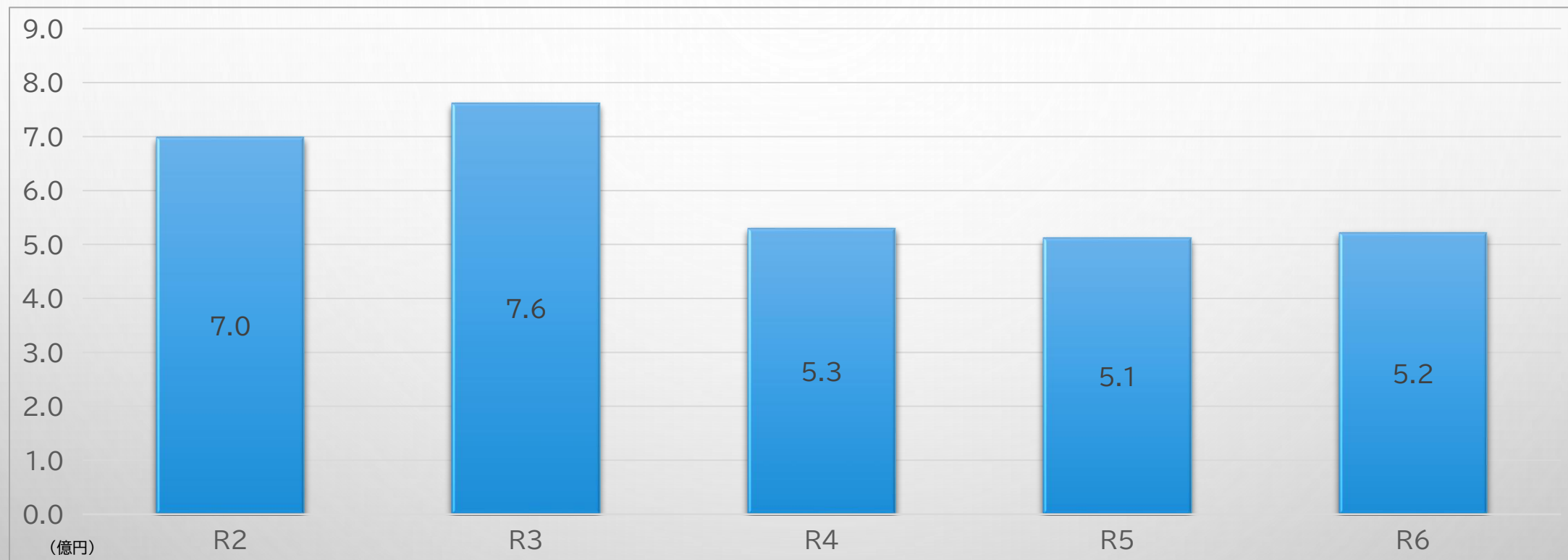
○資本的収支:第2の財布(税込)



令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

1-3 水道事業会計の内部留保資金等残高(第3の財布)の推移



○内部留保資金とは…

収益的収支で生じた純利益や減価償却費などの現金支出を伴わない費用を、企業内に留保した資金のこと。主に、損益勘定留保資金(減価償却費や長期前受金戻入など、会計上の取引でありながら現金の動きを伴わない部分)、積立金などで構成され、資本的収支不足額の補てんや、将来の施設更新に必要な建設改良費の財源として使用される。

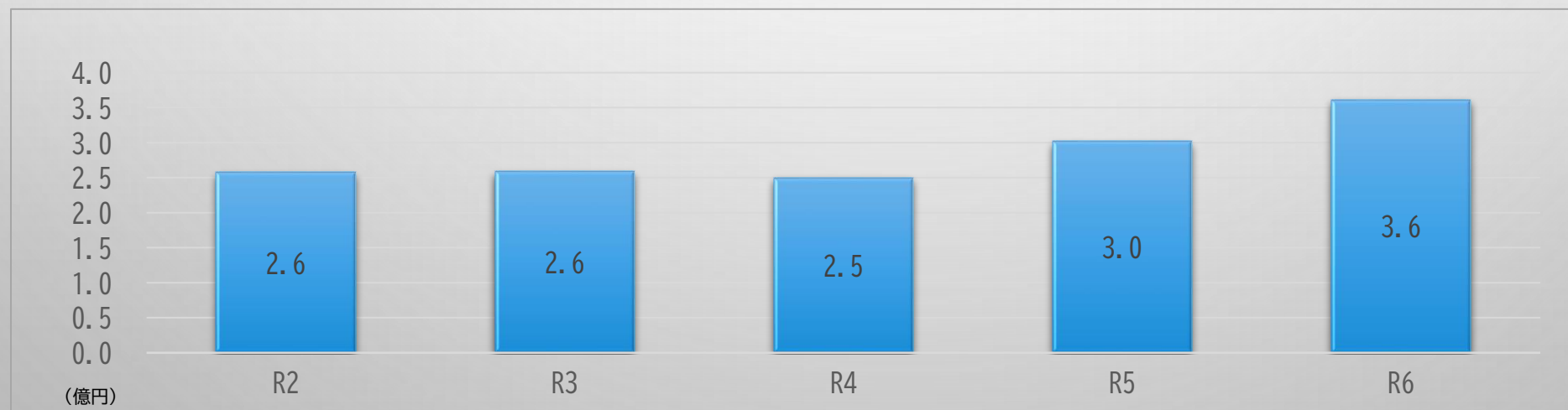
令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

1-4 水道事業会計の企業債残高の状況

年度	内容	金額
5	前年度期末残高	3億185万円
6	償還(返済)額	△3606万円
	起債(借入)額	9560万円
	当年度期末残高	3億6139万円

1-5 水道事業会計の企業債残高の推移(5年間)



令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

1-6 令和6年度の主な事業

収益的収支(税抜)	資本的収支(税込)
・二股浄水場官民連携可能性簡易調査業務 570万円 ・水道事業経営戦略改定業務 305万円 ・源太郎水源池高圧受電設備修繕工事 395万円	・配水管布設替工事 めいてつ 5,551万円 ・無電柱化推進に伴う配水管布設替工事 1,366万円 ・源太郎配水池No.3取水ポンプ更新工事 650万円



令和6年度決算の説明

1 水道事業会計

1-7 財務・経営の状況(指標)

No.	指標	指標の解説	単位	望ましい方向性	目標値	R6実績	R5実績
1	流動比率	100%以上なら短期債務を全額支払う現金等があることを示す。	%	高いほど良い 	100%以上	943.90	899.85
2	企業債残高対事業規模比率	給水収益に対する企業債残高の割合により企業債残高の規模を表す。	%	低いほど良い 	短期目標:880%以下 (中期目標:540%以下) (長期目標:230%以下)	127.40	117.48
3	内部留保資金残高	企業内部に留保された余剰資金で、翌年度以降の財源として使用できる現金等残高。	千円	高いほど良い 	維持管理費＋元利償還費 の半期分以上を確保	522,150 (96,278)	582,089 (90,615)

※実績欄下段括弧内は目標値

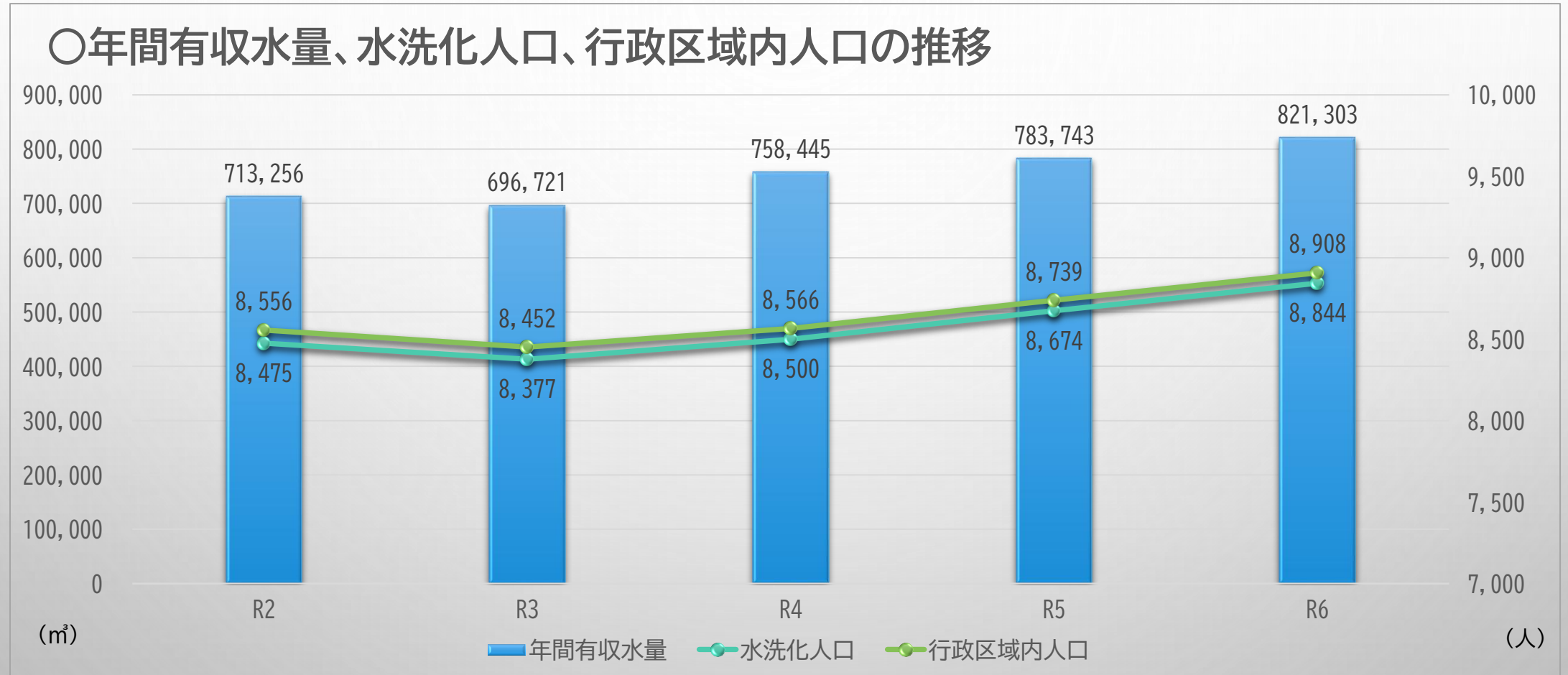
The background is a light gray gradient. It is decorated with numerous realistic water droplets of various sizes, some with highlights and shadows, scattered across the frame. In the upper center, there is a faint, circular logo or watermark that appears to be a stylized emblem or crest.

2 下水道事業会計

令和6年度決算の説明

2 下水道事業会計

2-1 下水道事業の推移

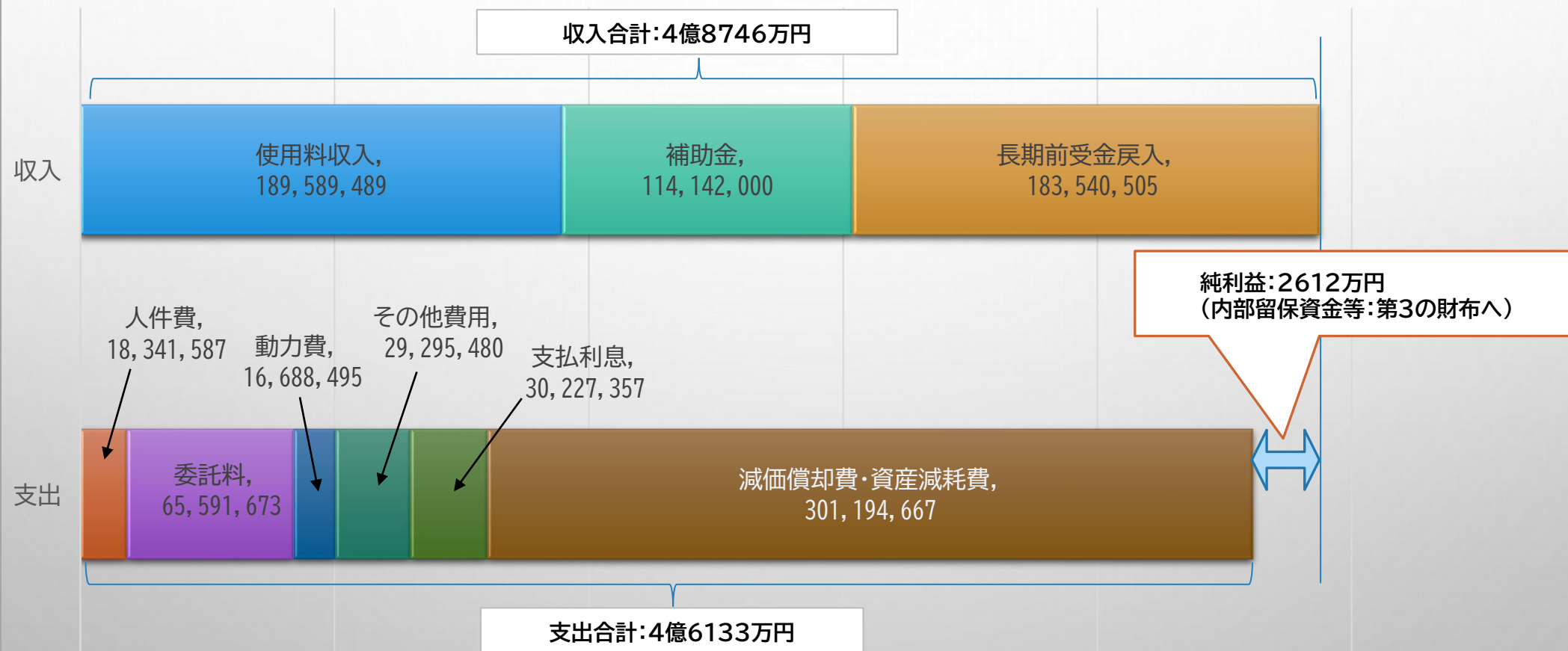


令和6年度決算の説明

2 下水道事業会計

2-2 収支の状況

○収益的収支:第1の財布(税抜)

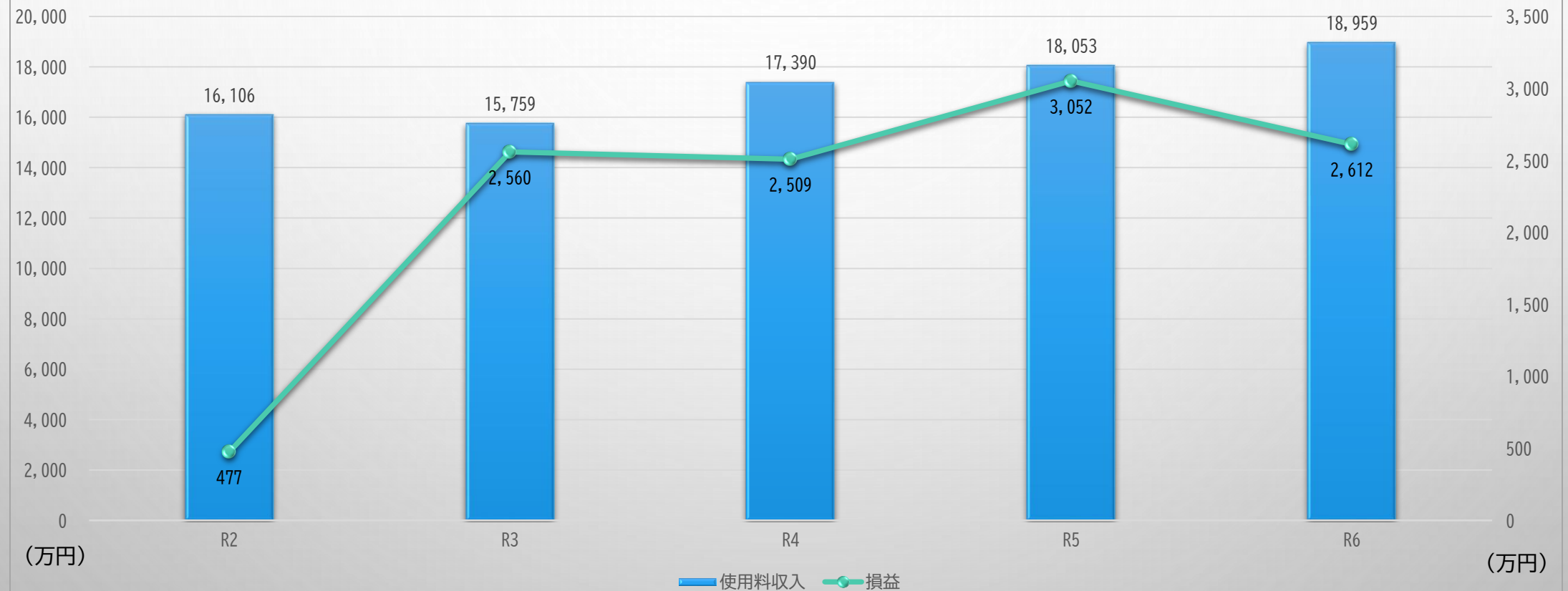


令和6年度決算の説明

2 下水道事業会計

2-2 収支の状況

○使用料収入、損益の推移(税抜)

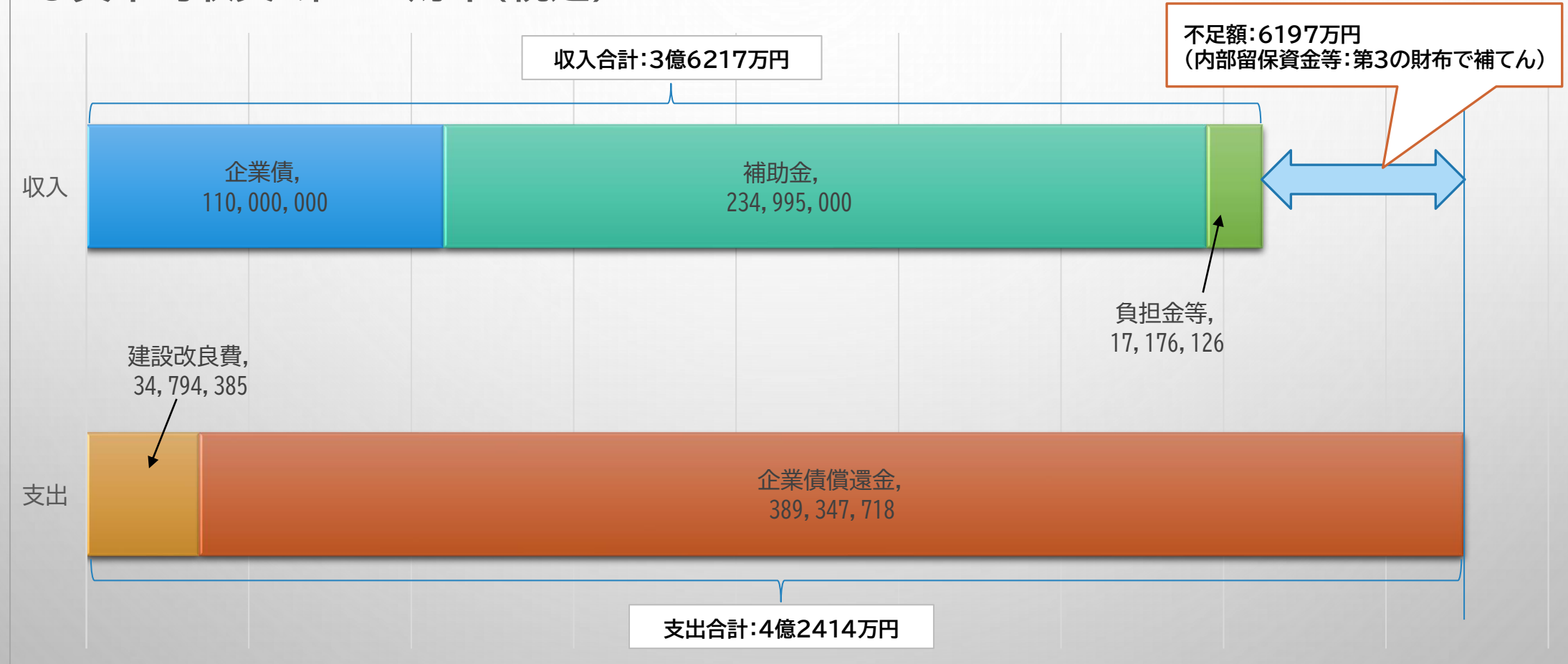


令和6年度決算の説明

2 下水道事業会計

2-2 収支の状況

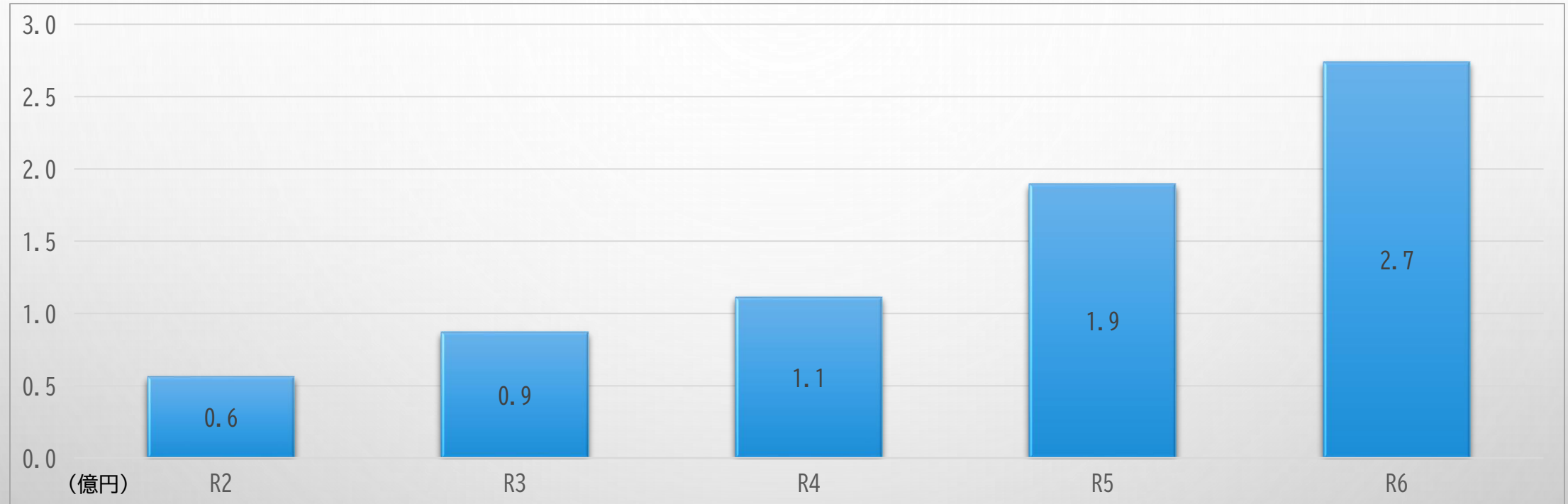
○資本的収支:第2の財布(税込)



令和6年度決算の説明

2 下水道事業会計

2-3 下水道事業会計の内部留保資金等残高の推移



○内部留保資金とは…

収益的収支で生じた純利益や減価償却費などの現金支出を伴わない費用を、企業内に留保した資金のこと。主に、損益勘定留保資金(減価償却費や長期前受金戻入など、会計上の取引でありながら現金の動きを伴わない部分)、積立金などで構成され、資本的収支不足額の補てんや、将来の施設更新に必要な建設改良費の財源として使用される。

令和6年度決算の説明

2 下水道事業会計

2-4 下水道事業会計の企業債残高の状況

年度	内容	金額
5	前年度期末残高	28億6013万円
6	農業集落排水事業法適用化による変動	1288万円
	償還(返済)額	△3億8934万円
	起債(借入)額	1億1000万円
	当年度期末残高	25億9367万円

2-5 下水道事業会計の企業債残高の推移



令和6年度決算の説明

2 下水道事業会計

2-6 令和6年度の主な事業

収益的収支(税抜)	資本的収支(税込)
・浄化センター汚泥脱水機修繕工事 450万円 ・上下水道事業包括的業務委託 3,897万円 ・私道(共同)配水設備等設置事業補助金 195万円	・浄化センター再構築基本設計(耐震実施計画)業務 827万円 ・下水道ポンプ場非常通報装置更新工事 968万円 ・し尿等投入施設整備用地購入 316万円



令和6年度決算の説明

2 下水道事業会計

2-7 財務・経営の状況(指標)

No.	指標	指標の解説	単位	対象事業	望ましい方向性	目標値	R6実績	R5実績
1	経常収支比率	100%以上なら単年度の収支が黒字であることを示す。	%	公共下水道	高いほど良い 	100%以上	105.90	107.12
2	流動比率	100%以上なら短期債務を全額支払う現金等があることを示す。	%	全体合算	高いほど良い 	100%以上	75.73	56.98
3	企業債残高対事業規模比率	使用料収入に対する企業債残高の割合により企業債残高の規模を表す。	%	公共下水道	低いほど良い 	類似団体平均以下	1248.73 (730.84)	1459.99 (1194.56)
4	経費回収率	使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表す指標。	%	公共下水道	高いほど良い 	100%以上	99.31	99.88
5	施設利用率	施設の利用状況や適正規模を判断する指標で、処理水量が多いほど上昇する。	%	公共下水道	高いほど良い 	55%以上	51.98	50.78
6	内部留保資金残高	企業内部に留保された余剰資金で、翌年度以降の財源として使用できる現金等残高。	千円	全体合算	高いほど良い 	維持管理費＋元利償還費の半期分以上を確保	274,281 (306,628)	189,554 (278,459)

※企業債残高対事業規模比率の類似団体平均は、対象年度の前年度値(類似団体平均の発表は翌年1月頃のため) ※実績欄下段括弧内は目標値